



西園第三十一番札所 長命寺

GOVERNOR'S

2022-23年度 国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

MONTHLY LETTER

CONTENTS

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 地区行事報告
- P6 ロータリーと奉仕活動
- P7 会員数の増減および出席率表
- P8 会員の動き

RI第2650地区 2022-23年度
スローガン 「感動、感激、そして感謝」

第2650地区 2022-23年度ガバナー 尾賀 康裕

June.2023 Vol.12

6

6月 — ローターリー親睦活動月間 —

たくさんの感動と感激をくださったロータリーファミリーの皆様にご感謝!!

本年度のロータリー劇場もあと一か月足らずで幕を閉じようとしています。

大きな不安と少しの希望を抱いて2022年7月にスタートしてから、この一年間を夢中で歩んでまいりました。

それが今では、大きな不安は大きな感動に、そして小さな希望は大きな感激に変化いたしました。これもひとえに地区内96クラブ4300名のロータリアンの皆様への深いご理解と多大なるご協力のおかげと、心から感謝申し上げます。

さて、本年度は2022年7月4日の京都西ロータリークラブ公式訪問を皮切りに、すべてのクラブにおいてインパーソンで公式訪問を実施することができました。新型コロナウイルス蔓延前なら当たり前だった対面式の役員懇談会や例会が、これほど楽しく有意義であったということをおぼろげに再確認させていただいた次第です。

また2023年の4月に、地区活動の集大成として開催した地区大会本会議では、ローターアクトクラブを含む全クラブの会長の皆さんお一人お一人と、握手やハイタッチで「親睦と友愛」を体感できたことは、生涯忘れることのできない最高のひとときで、「ああロータリーに入っていてよかった」と真に実感させていただきました。

これら公式訪問や地区大会を滞りなく、また楽しく実施させていただきましたのも、ひとえに全クラブ会長の素晴らしいリーダーシップと、千玄室大宗匠をはじめとする歴代パストガバナー諸兄の適格なるご指導のおかげだと深く感謝しております。本当にありがとうございました。

そもそもロータリークラブは、アメリカの青年弁護士「ポール・ハリス」が、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという趣旨で1905年に生まれた組織です。ですから、ロータリークラブの出発点は「親睦 (Fellowship)」です。そして親睦こそがロータリー運動の源泉、いかに言えばロータリー運動そのものの最上の土壌であるということです。

したがって「親睦」とは決して運動そのものではなく、ロータリークラブが、クラブとして存続していくうえで欠かすことのできない必要条件となる、ロータリーファミリー個人の心が結合した状態を表す概念です。

メンバー同士が飲み会やゴルフ、旅行で懇親を深めることを否定するものではありませんが、これらは本当の意味での「親睦」ではありません。単なる飲み友達やゴルフ仲間を作るためならロータリーに入会する必要はありません。

ロータリーは同じ価値観を持つもの同士が、奉仕活動を通じてともに共鳴し、友情を深め、自己成長をするための心のオアシスです。そして同じ価値観とは、5つの中核的価値観であり、これを正しく理解してロータリーを享受することが重要です。

私は「親睦」という概念をようやくガバナーという役目を通じて少しは感じる事ができたように思います。

この7月から中野ガバナー年度が幕開けします。地区スローガンにある、個性を大いに伸ばし、親睦を通じて奉仕を实践、各クラブの魅力により一層磨きをかけるべく、会員各位がさらにご活躍されんことを心からご祈念申し上げ、本年最後の月信ガバナーメッセージとさせていただきます。

国際ロータリー第2650地区 2022-23年度ガバナー

尾賀 康裕



地区大会 大会本会議
挨拶の様子

2022-23年度 地区大会

2023年4月8日(土)、9日(日) びわ湖大津プリンスホテル・ウカルちゃんアリーナ

国際ロータリー第2650地区2022-23年度地区大会は4年振りに二日間の日程で滋賀県大津市で開催されました。

地区内外から2319名様(RC、RAC)のご登録を頂くと同時に会員の皆様の絶大なるご協力のもと盛會裏に終了し、意義深い地区大会となりました。

1日目は

「会長・幹事・地区委員長会議」と「Jazz Live 夕食会」

2日目は

午前中に「新会員セミナー」と「青少年フォーラム」、午後から「本会議並びにお祭り大懇親会」が開催されました。感動、感激、そして感謝申し上げます。

4月8日(土)

■ 会長・幹事・地区委員長 会議

- 14:00 点鐘・開会宣言
開会挨拶
挨拶
クラブ活動報告(映像)
地区委員会活動報告(映像)
ロータリークラブ活動報告(映像)
地区大会決議案 上程・審議・採択
ガバナーエレクト、ガバナーノミニー
ガバナーノミニー・デジグネート 紹介・挨拶
次年度ガバナー補佐指名報告
閉会宣言・点鐘
- 16:00 閉会

■ Jazz Live 夕食会

- 17:00 開会挨拶
来賓祝辞
乾杯
開宴 深尾多恵子 Jazz live show
ロータリーソング「手に手つないで」
閉会挨拶
- 19:00 閉会

4月9日(日)

■ 新会員セミナー

- 10:00 開講ご挨拶他
- 10:15 特別講話
- 10:50 新会員セッション
- 12:10 閉講ご挨拶～昼食(フリートーキング)

■ 青少年奉仕フォーラム

- 10:00 開会
- 10:10 講演「後から来る人たちの為に」
- 11:15 パネル・ディスカッション
- 11:45 閉会～昼食

■ 大会本会議

- 13:00 参加クラブ代表入場
点鐘・開会宣言
物故会員追悼・黙祷
各賞表彰
開会挨拶
歓迎の挨拶
来賓祝辞
特別講話「ロータリーの感動、感激、そして感謝」
ハーftimeショー 滋賀レイクスチアリーダーズ
地区大会委員会報告
直前ガバナーへ記念品贈呈
ガバナーバッジ、パストガバナーバッジの引継
ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、
ガバナーノミニー・デジグネート紹介
次年度地区大会ホストクラブ会長挨拶
謝辞
- 15:30 閉会宣言・点鐘

■ お祭り大懇親会

10年ぶりとなる湖国滋賀でのRI第2650地区・地区大会をロータリークラブとの合同開催という形で行いました。尾賀康裕ガバナーと吉岡毅地区ロータリークラブ代表による同時点鐘にて開会、ロータリークラブのパートナーとしての存在を明示しました。そして元RI理事千玄室氏の特別講話の後、千玄室大宗匠100歳の誕生日を会場全体でお祝いするサプライズを演出。千大宗匠は自ら会場を一周され、一人一人にお声をかけておられました。各クラブ代表の入場シーンをはじめ、滋賀レイクスチアリーダーズの応援パフォーマンスもあり、会場は大いに盛り上がりました。今年度のロータリー地区スローガン「感動、感激、そして感謝」/ロータリー地区スローガン「礎 -WE are the KEY-」がまさに具現化された地区大会となりました。

地区副幹事長 赤井 紀之(近江八幡RC)



▲千玄室大宗匠
100歳の誕生日をお祝い



2022-23年度 地区大会 Jazz Live 夕食会

2023年4月8日(土) びわ湖大津プリンスホテル

4月8日(土)、びわ湖大津プリンスホテルにて、会長・幹事・地区委員長会議に続き、標記夕食会が開催されました。来賓の佐藤芳郎RI理事の挨拶では、ジェニファー E.ジョーンズ RI会長から千玄室大宗匠にお会いしたいとの希望があり来日、そしてお茶会が開催されたというエピソードが印象的でした(ロータリーの友3月号参照)。会場はニューヨークのライブ仕立て、近江八幡出身のジャズシンガー深尾多恵子さん率いるジャズの演奏が披露されました。深尾さんのお琴の演奏があったり、長谷川地区会計長が飛び入りハーモニカセッションを披露といったサプライズがあったりと、終始会場は盛り上がりました。



最後はお約束の「手に手つないで」で会場は一体となり、余韻を楽しみながら終わることができました。

地区副幹事長 赤井 紀之(近江八幡RC)



▲長谷川地区会計長セッション・ハーモニカ演奏



2023学年度米山奨学生・カウンセラーのためのオリエンテーション

2023年4月1日(土) 京都東急ホテル

去る4月1日、尾賀ガバナー、中野ガバナーエレクトご臨席のもと有意義なオリエンテーションを開催することが出来ました。久しぶりに歓迎会も行い、新規米山奨学生39名たちもそれぞれに盛り上がってくれました。世話クラブの皆さまには、晴れて正式な米山奨学生となった留学生たちをどうぞよろしくお願いします。

米山奨学委員会 委員長 下川 和馬(福知山西南RC)



第2回 社会奉仕委員長会議

2023年4月15日(土) リーガロイヤルホテル京都

第2回社会奉仕委員長会議をハイブリッド会議にて開催いたしました。Zoom会議の進行に慣れてきたところですが、皆様方にとっては聞き苦しいところも多々あったことと思います。参加を賜りました方々に感謝を申し上げます。

尾賀康裕ガバナーのご挨拶は、千玄室大宗匠が日頃よりお話しされている部分から「捧げる」という気持ちでさせていただく事が奉仕であり、「やらなければならないこと」に気づいてやる事がロータリーの仕事であるとお話をいただきました。

第一幕は、レジリエント・シティ京都市統括官 藤田 裕之様のテーマ『SDGs、レジリエンスと社会奉仕活動』についてご講演いただきました。詳しくは、地区HPをご覧ください。

第二幕は、地区内二つのロータリークラブの今年度の社会奉仕活動で成功を収められた事例報告を発表していただきました。



①近江八幡ロータリークラブ「沖島鮎ずし作り体験」

②奈良ロータリークラブ

「地域DX人材育成！プログラミング講座」

これらの事業は、小学生を対象とした青少年育成事業でもありました。

地区委員会は、各クラブで行われた社会奉仕活動を地区内で共有し、今後の活動に有効活用していただきたいと思い、活動を行っております。間もなく各クラブ宛に今年度社会奉仕活動の報告のお願いをいたします。

各クラブの活動が、今後の奉仕活動の参考となるように報告集にまとめ発信させていただきますのでよろしくお願いたします。

社会奉仕委員会 委員長

大島 國裕 (奈良RC)

第2回 クラブ職業奉仕担当者研修会

2023年4月16日(日) 京都学・歴彩館

感動的な千玄室パストガバナーのサプライズお誕生会、そして江州音頭に彩られるお祭り懇親会など、心に残る地区大会の熱気が冷める間もない一週間後の4月16日(日)、対面・リモート・尾賀ガバナー、中野ガバナーエレクトをはじめ計161名の参加を得て、第2回クラブ職業奉仕担当者研修会が京都学・歴彩館で開催されました。



昨年度から、次年度担当者にもご参加いただき、今年度の課題を明確にして、各クラブの次年度の展望を内容とした企画としています。アンケートでは「事例報告を通して、職業奉仕事業の考え方が良く分かった」「実践例が自クラブの活動を行う際の良いヒントとなった」「シェルドンの奉仕の理念は、話は何度聞いても良い」など高い評価をいただきました。

職業奉仕委員会 委員長 上原 博一 (大津東RC)

全国 RYLA 研究会参加

京都市域第2グループ ガバナー補佐 吉川 裕文(京都洛西RC)



2022-23年度京都市域第2グループガバナー補佐を務めております京都洛西RCの吉川です。

諸事情により急遽補佐を拝命することになりましたが、担当の8クラブ様とは3年のブランクはあったものの気心知れた皆様 時には厳しく、また和やかに接していただきました。

以前、地区から全国RYLA研究会に参加し、発表の機会を得て良い経験をさせていただいたことがありましたことを述べてさせていただきます。

2008年度より毎年開催されている全国RYLA研究会は、34地区全てではありませんが、各地区よりRYLA及び青少年関連委員長が集い盛大に意見交換をされています。



特に2012年の第5回RYLA研究会において、当時RI青少年奉仕支援グループアジア担当エリア・コーディネーター 東京恵比寿RCの海沼美智子氏の「クロス・プロモーションで新世代奉仕を」のご講演が、これからの新世代・青少年奉仕には必ず必要となる事例報告があり、大変役立つ内容であったと記憶しております。

この講演の後、参加地区から4地区のRYLA活動報告があり、この中で2650地区の2006年度RYLA現況報告や開催経緯等を発表させていただきました。

2006年度のRYLAは、IM単位での開催(当時は2650地区ではIMは5組ありましたので、RYLAもこの年度に5箇所での開催)で、大変充実した内容であったことの報告をさせていただきました。終了後参加の皆様から多くの質問や感想・意見等が寄せられ、例会での卓話やフォーラム、IMへの参加依頼が多数あったことも忘れられない思い出です。

現在、青少年奉仕・青少年育成委員会が、さらに大きく輪を広げて活動をされています。

価値ある例会

滋賀第2グループ ガバナー補佐 守本 洋季(野洲RC)

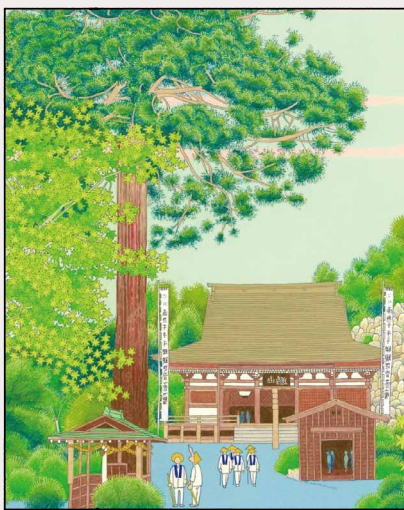


新型コロナウイルス感染症の第8波により陽性者が急増しています(令和4年11月24日現在)が、新型コロナウイルス感染防止を理由に休会を選択するクラブはもうありません。どのクラブも「例会」がロータリークラブにとって大切な親睦の場であり、職業奉仕の基本を学ぶ場であり、新入会員を育てる貴重な場であると再確認された結果だと思えます。例会が再開されただけではありません。昨年度から続く傾向として、「例会の価値」を高める取り組みが始まっています。例えば、毎回会長の時間の為多大な労力をかけ、プロジェクター等を使用しながら時事に関する情報を提供するクラブ。逆に会長の時間を月初めに限定し、スピーチの時間を確保するクラブ。年間テーマを決めて会員全員で勉強するクラブ。“仕事着は立派な正装である”とドレスコードを改め現場から直行できるようにしたクラブ。月末の例会中に駅前の清掃活動をされるクラブなど、例会を「出席する価値のある」ものにすべく様々な取り組みが始まっています。休会が続き、例会に出席しないことに慣れてしまった会員はどこクラブにもいます。「出席する価値のある例会」は、自信をもって

欠席しがちな会員に出席を促し、また新たな方に入会をお勧めできることに繋がります。各クラブは自由に60分間の例会内容を決めることができます。ヤングロータリアンは慣例に囚われず、どんどんチャレンジしましょう。オールドロータリアンは、「きょういく(今日行く)きょうよう(今日用事がある)」の場である例会が、新たな価値を得るチャンスです。苦言はちょっと我慢して見守りましょう。きっと新しい例会が「感動、感激、そして感謝」を体現する場になるでしょう。



はちまん stagram



日本遺産



観音巡礼

近江八幡の風景 /spot 紹介



日本遺産 西国第三十二番札所 観音正寺

湖東平野に聳える織山(天蓋山、標高433メートル)の山頂に佇む観音正寺は1400年前、用明天皇の勅願、聖徳太子によって創建された古刹である。100年後、観音正寺は日本最古の巡礼道、西国三十三所観音巡礼の観音聖地となり1300年間多くの巡礼者が訪れ、現在でも観音文化、巡礼文化を継承し続けている。西国三十三所観音巡礼は令和元年に日本遺産に認定され、近江の原風景が色濃く残り、水、土の恵み、歴史や文化の豊かな近江八幡市には観音正寺と長命寺(西国第三十一番札所)の観音聖地が日本遺産として認定されている。

■お問合せ 観音正寺 聖徳太子1400年御遠忌事務局
〒521-1331 滋賀県近江八幡市安土町石寺 2 番地
TEL 0748-46-2549

観音正寺HP



日本遺産 1300年つづく日本終活の旅
～西国三十三所観音巡礼～ HP



国際ロータリー第2650地区 2023年3月 会員の動き

3月 入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
京都	升田 陽子	広告企画、取扱
京都東	佐古 道治	旅行
京都モーニング	小柴 雅英	オーベルジュ
京都紫野	小林 建太	エアコン清掃業
京都紫野	坪内 将吾	香り空間デザイン
京都紫野	内藤 朋博	建築業
京都洛西	平岩 美希	輸出入業
京都嵯峨野	金倉 秀則	建築業
宮津	小谷 幸成	不動産賃貸業
宮津	福原 裕一	証券業
武生府中	五十嵐 浩	生花販売業
野洲	山本 真嗣	水道施設
平城京	小野 丘	ホテル
奈良東	小竹 真美	ホテル

3月 退会者一覧

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
福知山西南	櫻井 健志	京都西北	松山 尚樹	彦根	川口 昌弘
京都	本多 文雄	宇治	高嶋 光二	彦根南	今村 英二
京都	道岡 俊浩	福井	渡辺 一史	栗東	田中 康光
京都	西原 高三	福井	鈴木 進治	奈良	安藤 稔
京都	西尾 大樹	福井東	菅野 彰	奈良	松田健太郎
京都	西山雄一郎	福井東	多田 和正	奈良西	布崎 嘉樹
京都	玉置 敏浩	敦賀	上嶋 啓芳	奈良大宮	菊野 和洋
京都	田中 信也	大津	伏見 健一		
京都	安井 雅明	大津	姫野 忠		
京都東	福井 晟	大津	長沼 孝裕		
京都北	池田 利勝	大津	坂田 純恵		
京都北	清田 晋也	大津	高橋 現		
京都南	藤井 和広	大津	高橋 達也		
京都洛北	神原 宏臣	大津	浦 敦		

ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
京都洛中	龍村 旻
京都	井澤 英夫

(順不同・敬称略)



Kyoto
Fukui
Nara
Shiga

国際ロータリー第2650地区

2022-23年度 ガバナー 尾賀 康裕

■ガバナー事務所

〒600-8216 京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室
TEL : 075-353-2650 FAX : 075-343-2651 E-mail : gov2022-23@rid2650.gr.jp